



TeamViewer 製品紹介



株式会社村山事務器

TeamViewer
2020年6月

TeamViewer 会社案内



創業
2005年

本社
ドイツ

日本法人
2018年
設立



750名
を超える従業員



60カ国
を超える国籍の
従業員



「人を助ける人達の
力になる」
が我々のモットーです



1000以上
世界中に1000以上のルーター設置



機種を問わずに利用可能:
PC同士, モバイルからPC,
PCからモバイル, モバイル同士



オペレーティングシステムの
種類に依存しません
(LinuxやBlackBerryも)

30



以上の言語に対応

200



カ国以上の国で利用



20億を超える
デバイスにインストール



4千万

台以上の端末が
常時オンライン



65万

を超える企業が
利用



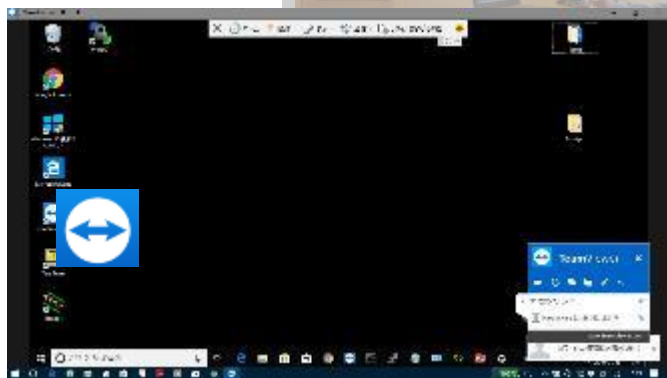
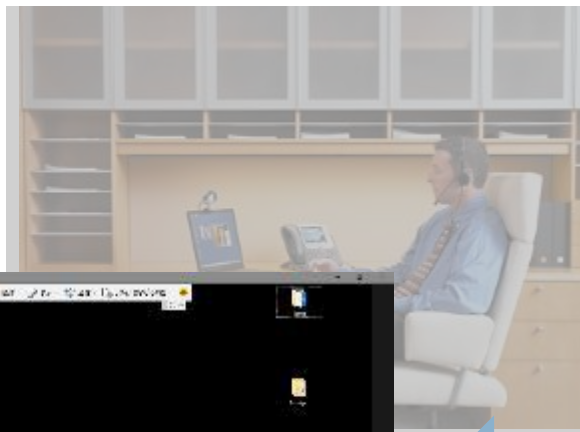
TeamViewerとは？



15年で20億ダウンロード、“今この瞬間も4,000万以上の端末がTeamViewerに接続中”

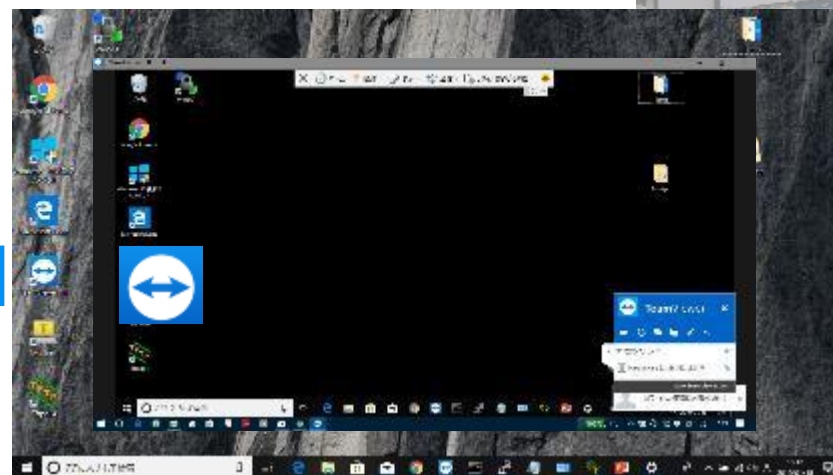
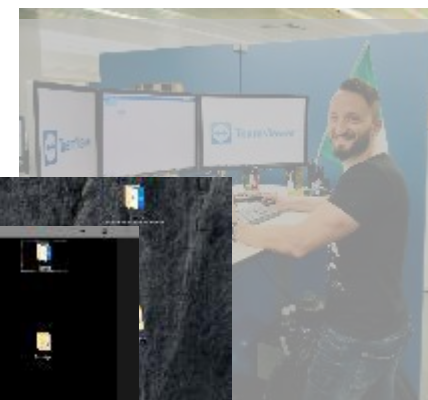
別の端末を遠隔操作で操作できるサービスです

サポートを受ける側
(操作してもらう側)



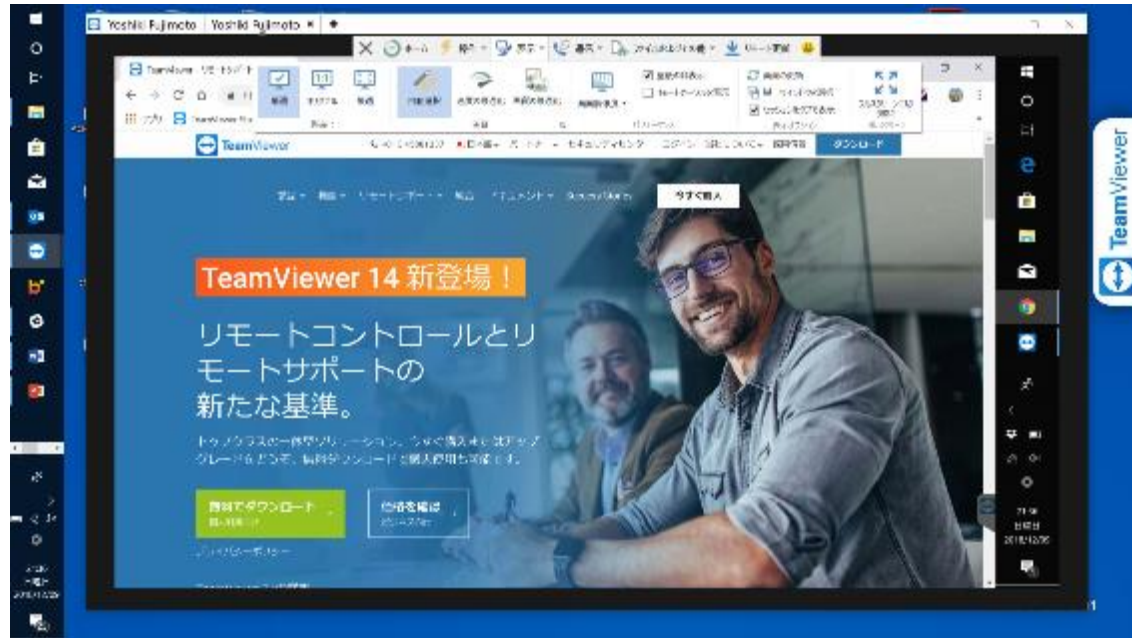
インターネット経由
で別の端末を操作！

サポートを提供する側
(操作する側)

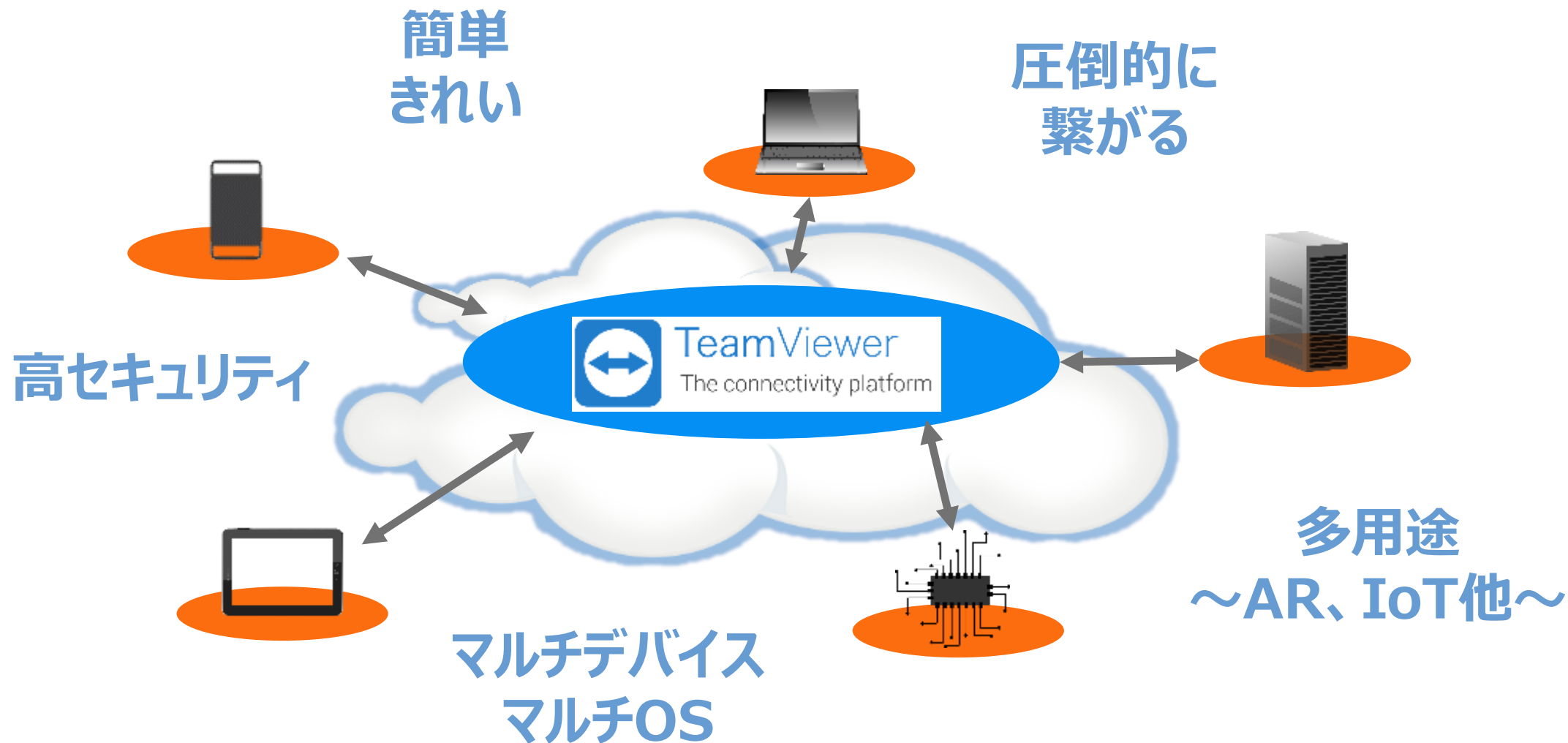


TeamViewerによるリモートアクセスの特長

- ✓ 最高 4 Kの画質とスムーズな操作性を最適なバランスで決められる
- ✓ 分かり易くきめ細かなダッシュボードでユーザーの環境をつぶさに把握
- ✓ ファイル送受信の制御やセッション録画など、管理方針に応じて設定



TeamViewerの特長



TeamViewerが選ばれる理由 1

全世界で利用される世界最大級の接続プラットフォーム



世界で20億台以上の端末にインストールされ、常時4,000万の端末がオンラインで稼働しています。
Fortune 500の90%の企業に利用されている安定したプラットフォームでサービスを提供しています。



TeamViewerが選ばれる理由 2

世界最高基準のセキュリティとコンプライアンス

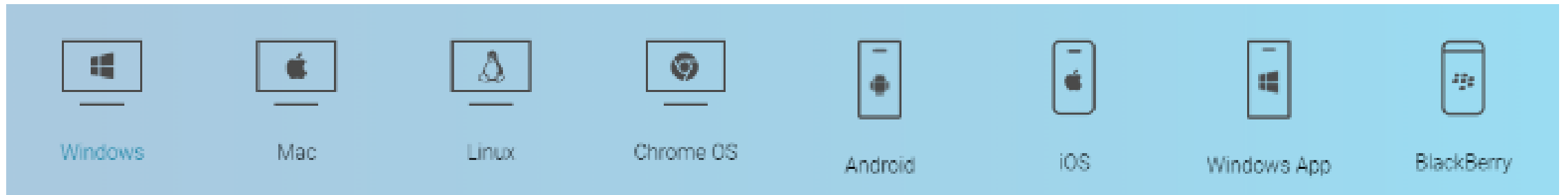


TeamViewerのトラフィックはRSA公開鍵/秘密鍵交換およびAES（256ビット）によるセッション暗号化を使用してセキュリティ保護されています。この秘密鍵は端末から外に出ることが一切ないため、第三者が解読することは不可能な仕組みになっています。TeamViewerは、最先端のテクノロジー、最高基準の規律により、最高レベルの安心をお客様に提供しています。



TeamViewerが選ばれる理由 3

マルチOS、マルチプラットフォームに対応



WindowsやMacOS、Linuxはもちろん、AndroidやiOSなどのモバイルOSにも対応しています。リモートアクセスすることも、リモートアクセスされることも、さまざまなOS、さまざまな種類の端末で利用でき、OSレス端末からのアクセスには、Google Chrome拡張機能でモジュールインストール無しで利用可能です。

(iOSデバイスへのアクセスの場合、画面共有のみとなります。)



TeamViewer基本機能



TeamViewerのモジュールとTeamViewer IDについて



接続されたい場合は
パートナーに表示されて
いるIDパスワードを送
付して許可します。

操作される際には、
相手にパスワードを伝え、
操作を許可する

接続したいパートナーの
PCに表示されている
使用上のIDの数字を入力、
接続をクリックします。

TeamViewerモジュールをインストールすることで、その端末固有のTeamViewer ID（9～11桁の数字）が発行される。
TeamViewer IDを呼び出し、パスワードを入力することで、相手の端末にリモートアクセスが実行される。



TeamViewerアカウントとログインについて

The screenshot shows the TeamViewer Tensor login interface. At the top, there are navigation links: 接続 (Connect), その他 (Others), ヘルプ (Help), and フィードバック (Feedback). On the right, there is a field for 'パートナーIDの挿入' (Insert Partner ID) and a '接続' (Connect) button. The main area contains a login form with fields for 'メール' (Email) and 'パスワード' (Password), a 'サインイン' (Sign In) button, and a checkbox for 'サインアウトしない' (Don't sign out). Below the form, there are links for 'パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password), '登録' (Registration), and 'シングルサインオンのログイン' (Single sign-on login). A sidebar on the left contains various icons. Two callouts are present: a yellow one on the left pointing to the user icon, and a green one on the right pointing to the password field.

TeamViewer IDは
端末に対して発行。
TeamViewerアカウン
トは利用ユーザーが登
録することで発行される。

すでにTeamViewerをご利用ですか？
TeamViewerアカウントでここからサインインし
て、機能全体を使用してください。

サインイン

☒ サインアウトしない

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

[登録](#)

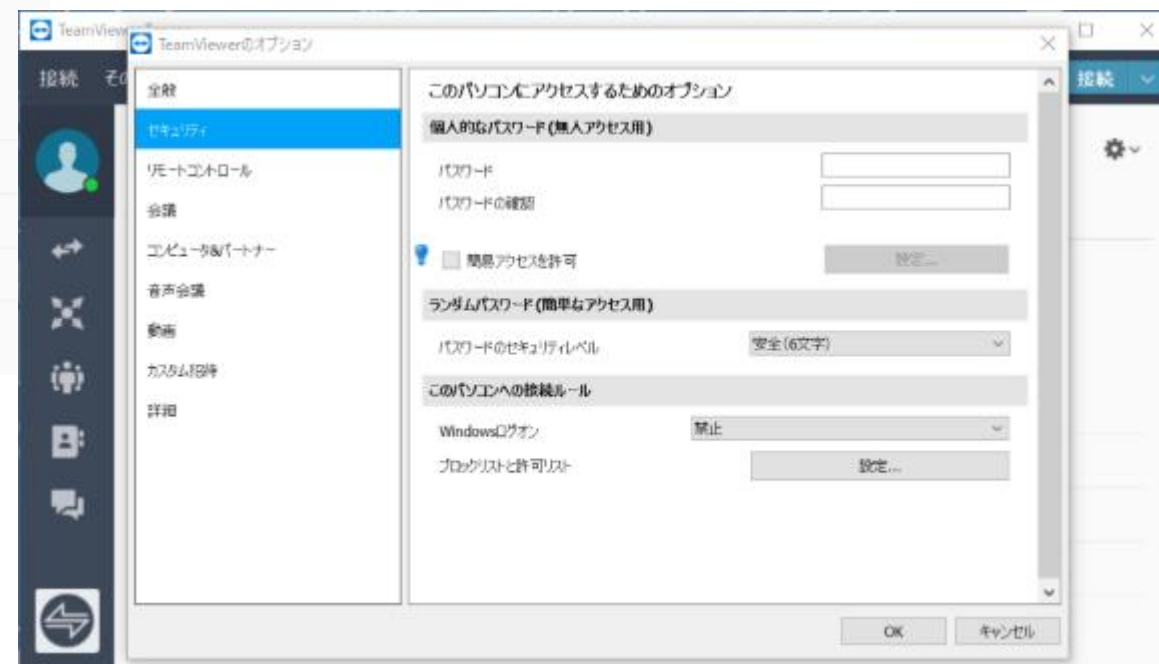
[シングルサインオンのログイン](#)

所有するライセンスに紐づく
TeamViewerアカウント
(メールアドレスと任意のパ
スワード) でログインをするこ
とで所有するライセンスが利
用できる。

TeamViewerアカウントでログインすることで、所有するライセンスの機能が利用可能となる。
ユーザー毎にTeamViewerの制御・管理・設定が可能に。
ユーザーのグループ化やグループ単位での制御・管理も可能に。



フルバージョン モジュールの設定



パスワード設定
Windowsログイン設定
アクセス許可・拒否リスト設定 などの
使用モジュールのIDに対する個別設定が可能

TeamViewer 受信専用簡易モジュール



インストール不要ワンタイムサポート用
「TeamViewerクイックサポート」



PC、iOS版、Android版を提供

受信専用・無人端末用
「TeamViewerホスト」



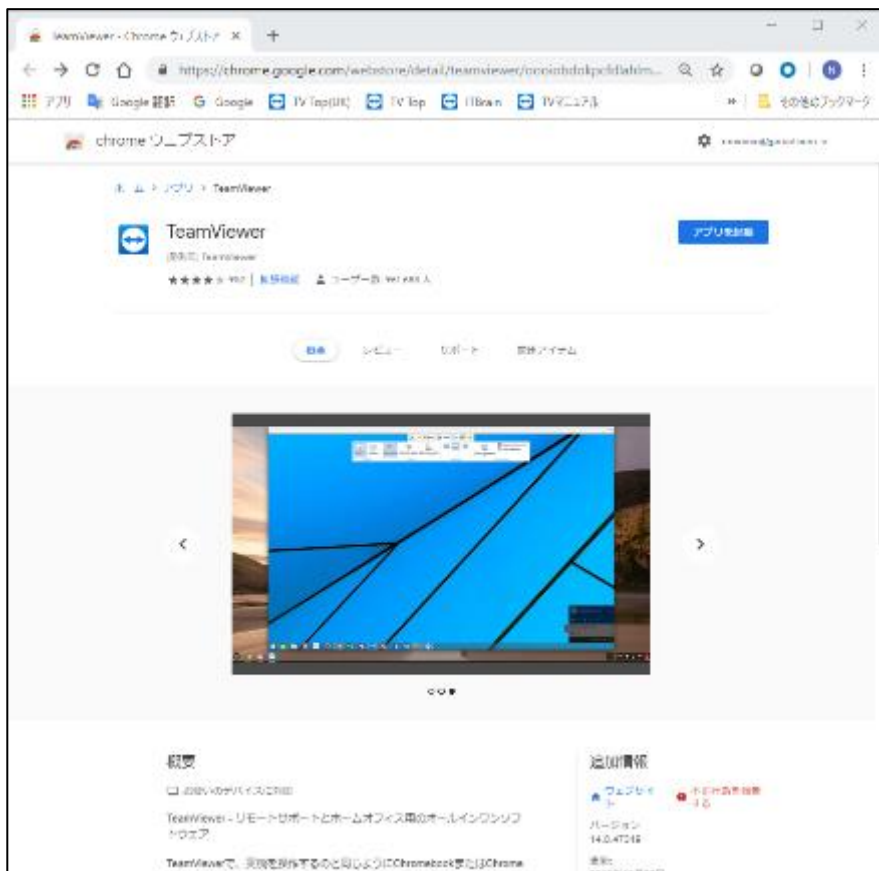
PC、Android版を提供



TeamViewer ブラウザアクセス Chrome App



Chromeウェブストアから無料で機能拡張



あとは起動させるだけ
モジュールインストール不要でアクセス可能

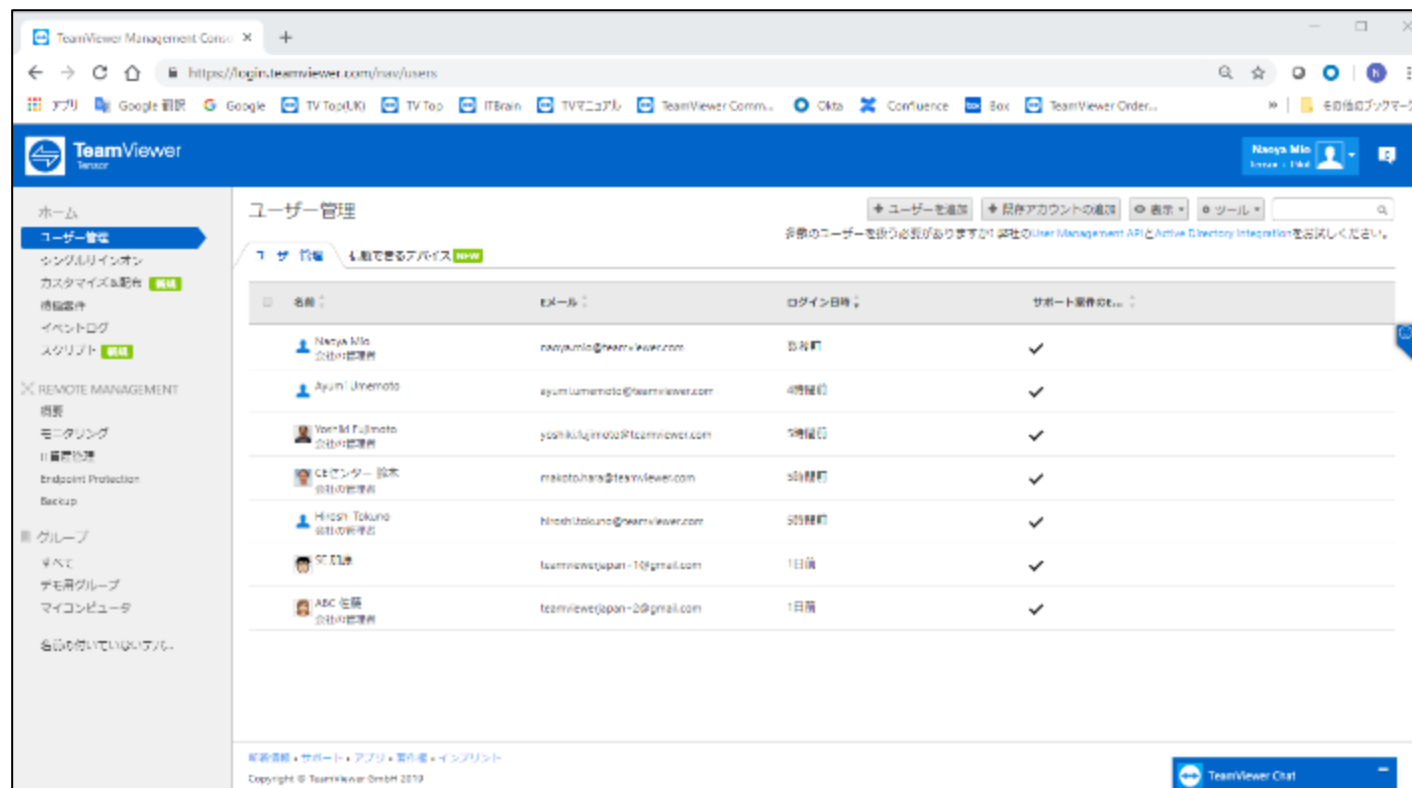
Chrome Bookやシンクライアントなど
アプリインストール不可のPCでも利用可能



TeamViewerの管理コンソール



TeamViewer Management Console (マネージメントコンソール)



ブラウザベースの管理コンソール

TeamViewerの全てを単一のコンソールで制御・管理可能



マネージメントコンソールでできること

基本機能

1. ユーザーアカウント、デバイスの管理（追加、編集、削除）
2. マネージメントコンソールからブラウザベースでアクセス
3. TeamViewerライセンスの管理
4. TeamViewer モジュールのカスタマイズ
5. さまざまな操作ポリシーを設定

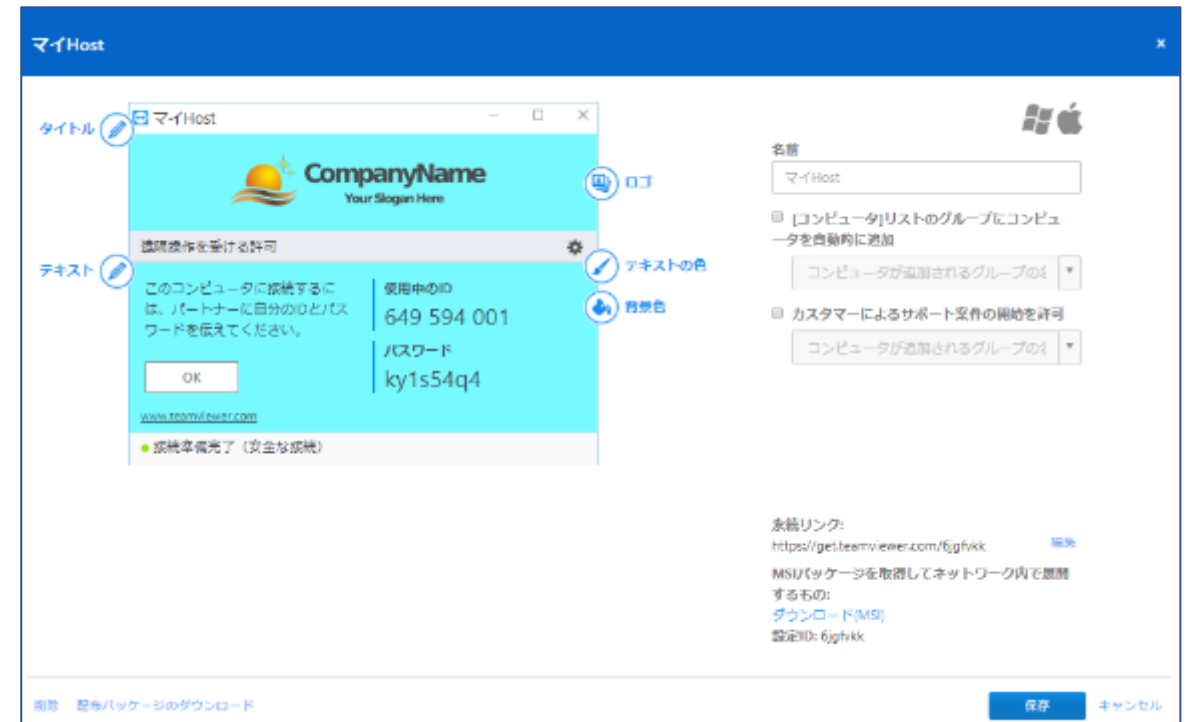
利用ライセンスによる追加機能

1. 企業プロフィールの作成と管理（プレミアム以上）
2. アクセスレポートの記録と閲覧
3. アクセスに対する課金率の設定と、それによる請求書の作成
4. 資産管理やリモート監視（リモートマネジメント機能）
5. 端末のデータバックアップ（リモートマネジメント機能）
6. シングルサインオンの設定（エンタープライズ）
7. 詳細な（誰が、何を、いつ、どのぐらいの時間）アクションレポートの取得（エンタープライズ）



モジュールのカスタマイズ

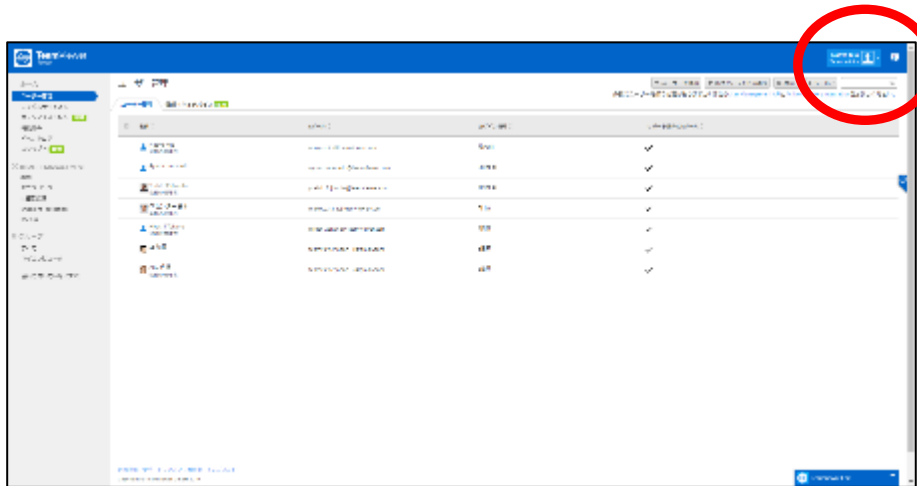
アクセス受付側専用モジュールのQuickサポートとHostをカスタマイズして
TeamViewerを自分のオリジナルツールのように展開可能



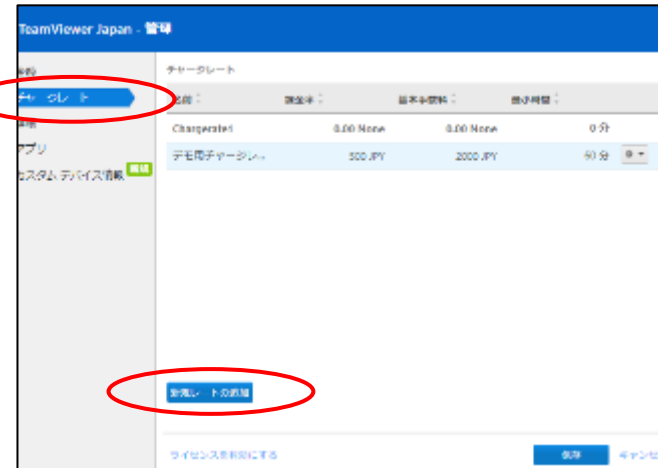
ホストでは、あらかじめポリシーを適応した状態で配布可能。
MSIパッケージとして、各種アプリ配信のソリューションに対応。

課金率の設定

金額を設定することで、接続レポートから簡単に請求額を算出できる。
接続基本料と1時間単位の接続料金を設定可能。



マネジメントコンソールから、
ユーザー管理を選択



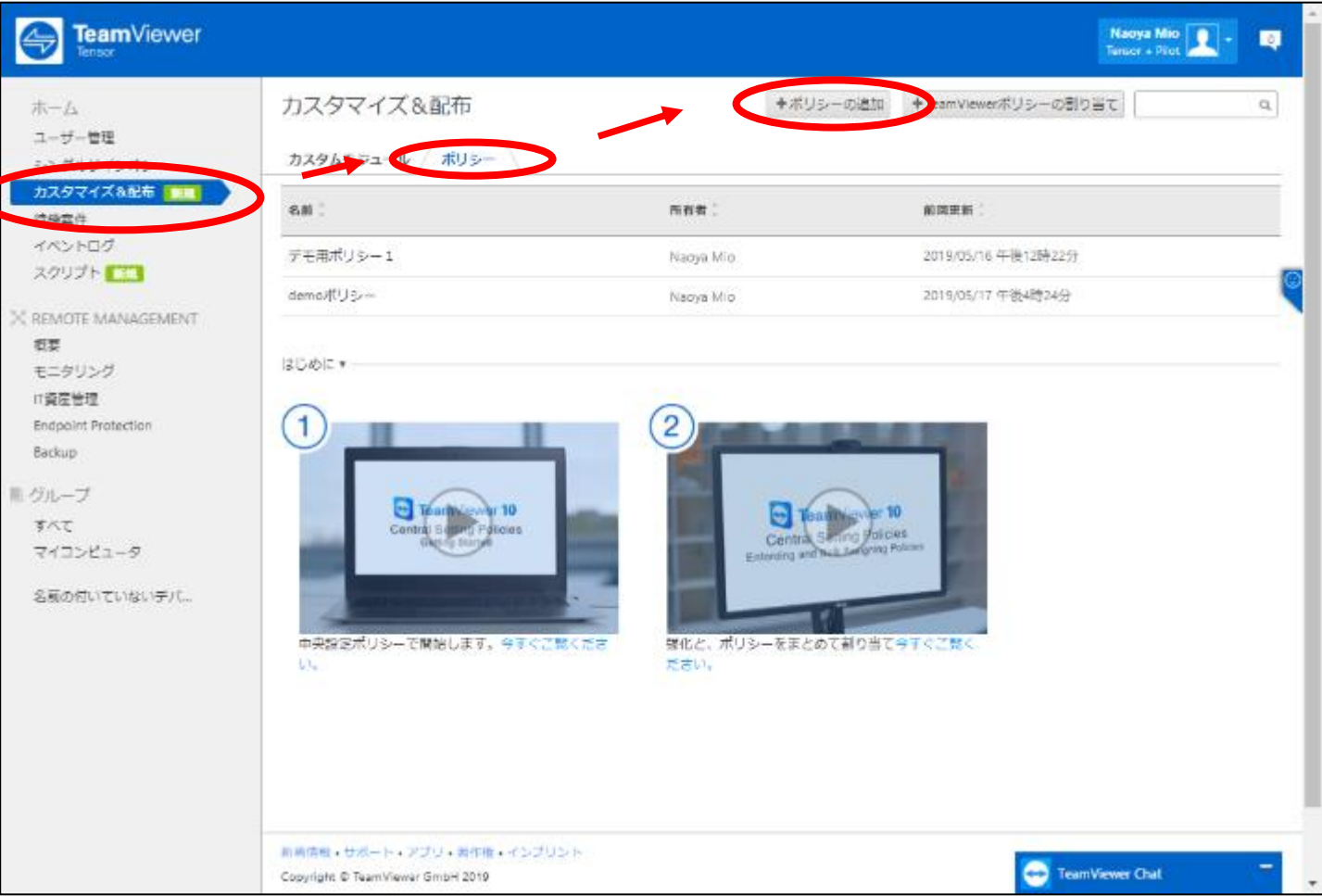
チャージレートから、
新規レートの追加




各項目を入力し保存

あとはグループの編集でチャージレートを割り当てる

ポリシーの作成



TeamViewer
Tensor

Naoya Mio
Teacher + Pilot

ホーム
ユーザー管理
カスタマイズ&配布
イベントログ
スクリプト
REMOTE MANAGEMENT
概要
モニタリング
IT資産管理
Endpoint Protection
Backup
グループ
すべて
マイコンピュータ
名前の付いていないデバ...

カスタマイズ&配布

カスタマイズ デュプリケート ポリシー

+ポリシーの追加 +TeamViewerポリシーの割り当て

名前	所有者	前回更新
デモ用ポリシー-1	Naoya Mio	2019/05/16 午後12時22分
demoポリシー	Naoya Mio	2019/05/17 午後4時24分

はじめに

① 中央設定ポリシーで開始します。今すぐご覧ください。

② 強化と、ポリシーをまとめて割り当て今すぐご覧ください。

新着情報・サポート・アプリ・更新情報・インプレント
Copyright © TeamViewer GmbH 2019

TeamViewer Chat

ポリシー（ルール）の設定により、ユーザーやデバイスの監視・管理、接続の監視・管理・レポートを容易に実行可能。

左メニューで“カスタマイズ&配布”を選択
→ ポリシーのタブを選択
→ 画面右上“ポリシーの追加”を選択

TeamViewerポリシー 一覧



TeamViewerオプションの変更は管理者権限が必要	コンピュータでの音声と音楽の共有	信頼できるアカウントからのメッセージ
UDP使用（推奨）	コンピュータでの音声と音楽の再生	内部接続ログ
TeamViewerのシャットダウンを無効にする	タブで新しい接続を開く	参加者の動画および VoIP (参加者の確認が必要)を記録
Wake-on-LAN	トレイメニューへの最小化	参加者同士のコミュニケーション
Windowsと同時にTeamViewerを起動	パートナーが Windows のログオン画面に接続しているときのフルアクセスコントロール	受信 LAN 接続
Windowsログオン	パートナーのカーソルを表示	各セッション終了後のランダム パスワード
アカウント割り当ての削除を防止	パートナーのビデオと VoIP を記録します(パートナーの確認が必要)	壁紙の削除
アクセスコントロール（会議）	パスワードのセキュリティレベル	外部接続ログ
アクセスコントロール（外部からの接続）	ブロックリストと許可リスト	接続パスワードを一時保存
アクセスコントロール（外部への接続）	ミーティングへのお誘い	新しいバージョンの確認
インスタント会議のパスワード	リモートコントロールセッションの自動記録	総合システムの正常性チェックを有効にする
クオリティ（リモートコントロール）	リモートドラッグ&ドロップ統合を無効化	自動的な新しいバージョンのインストール
クオリティ（会議）	リモート壁紙の削除	自動開始画面の共有
クリップボードの同期	ローカルの TeamViewer パネル を自動的に最小化する	電話会議
このTeamViewer IDのオンラインステータスを非表示にする	ロギングを有効にする	非アクティブセッションのタイムアウト
このデバイスへの接続レポート	会議の自動記録	

設定ポリシーの種類は約50種類。赤字のポリシーは特に使用されることの多い項目。



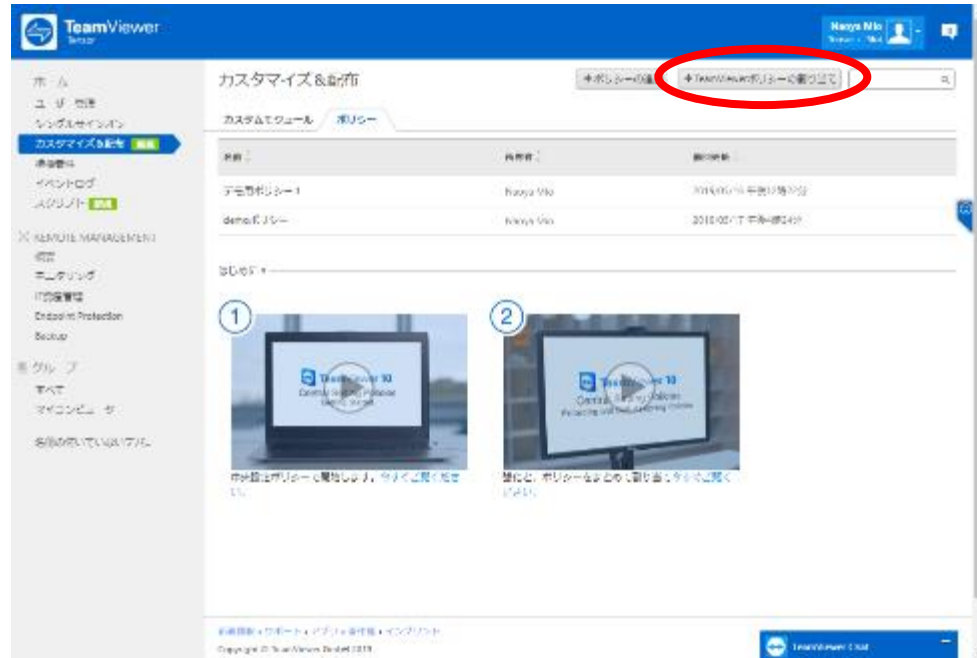
TeamViewer有効なポリシー例

オプション	内容
TeamViewerのシャットダウンを無効にする	アクティベートされると、TeamViewerをシャットダウンできなくなります。
リモート壁紙の削除	アクティベートされると、TeamViewerセッション中、リモートコンピュータの壁紙が非表示になります。
ブロックリストと許可リスト	外部からのアクセスされる相手を、TeamViewer ID、TeamViewerアカウント、企業単位で制限できます。
ドラッグ & ドロップのインタラクションを無効化	有効になると、TeamViewerでドラッグ & ドロップ機能がアクティベート解除されます。この場合、ファイルはドラッグ & ドロップで転送できなくなります。
各セッション終了後のランダムパスワード	ドロップダウンリストから、受信セッションに対してTeamViewerに新しい一時パスワードを生成させるかどうかを選択します。次のオプションを利用できます：
リモートコントロールセッションの記録を自動的に開始	アクティベートされると、各TeamViewerセッションが自動的に記録されます。
パスワードのセキュリティレベル	ここでは、TeamViewerが開始されるたびに生成されるランダムの一時的パスワードをどの程度強力（複雑）にするか選択できます。
クリップボードの同期	アクティベートされると、クリップボードにコピーされるテキストをパートナーが利用できるようになります。
Windowsと同時にTeamViewerを起動	TeamViewerがWindowsと共に自動的に開始されるようになります。Windowsにログインする前でもTeamViewerが実行されることになります。



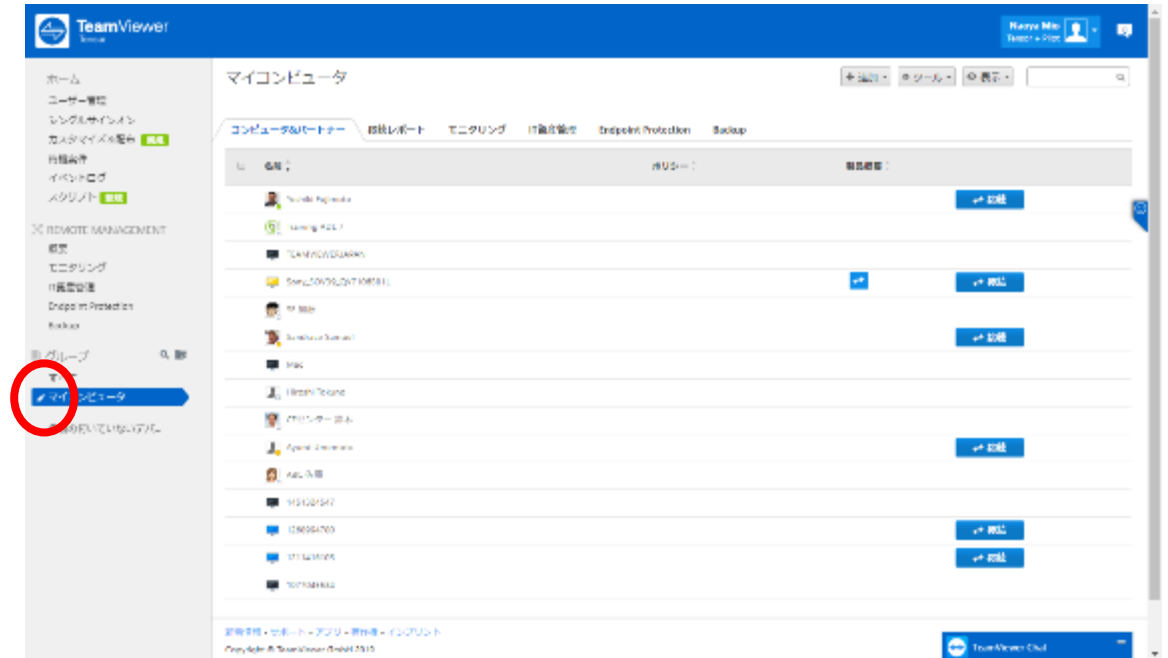
ポリシーの割り当て

端末単位で割り当て



- 左メニューで“カスタマイズ&配布”を選択
- ポリシーのタブを選択
- 画面右上“TeamViewerポリシーの割り当て”を選択
- 対象の端末を選択後、ポリシーを選択して実行

グループ単位で割り当て



- グループ名横の鉛筆のマークからグループ編集を開き
- ポリシーを選んで割り当て

TeamViewerメインプロダクト ライセンス価格表

ライセンスプラン	ビジネス プラン	プレミアム プラン	コーポレート プラン	エンタープライズ
ライセンス形態	年間サブスクリプション	年間サブスクリプション	年間サブスクリプション	年間サブスクリプション
利用期間	1年間	1年間	1年間	1年間
最大利用ユーザー数	1ユーザー	最大50ユーザー	最大200ユーザー	契約数に準ずる
同時接続回線数	1チャンネル	1チャンネル（追加可能）	3チャンネル（追加可能）	ユーザー数と同数
アクセス元の利用可能端末数	3	無制限	無制限	契約数に準ずる
アクセス先の利用可能端末数	無制限	無制限	無制限	契約数に準ずる
TeamViewer会議参加最大人数	5名	15名	25名	契約数に準ずる
モバイルデバイスへの接続	オプション追加により可能	オプション追加により可能	オプション追加により可能	含まれる
標準価格（税別）	60,000円	108,000円	228,000円	個別見積り

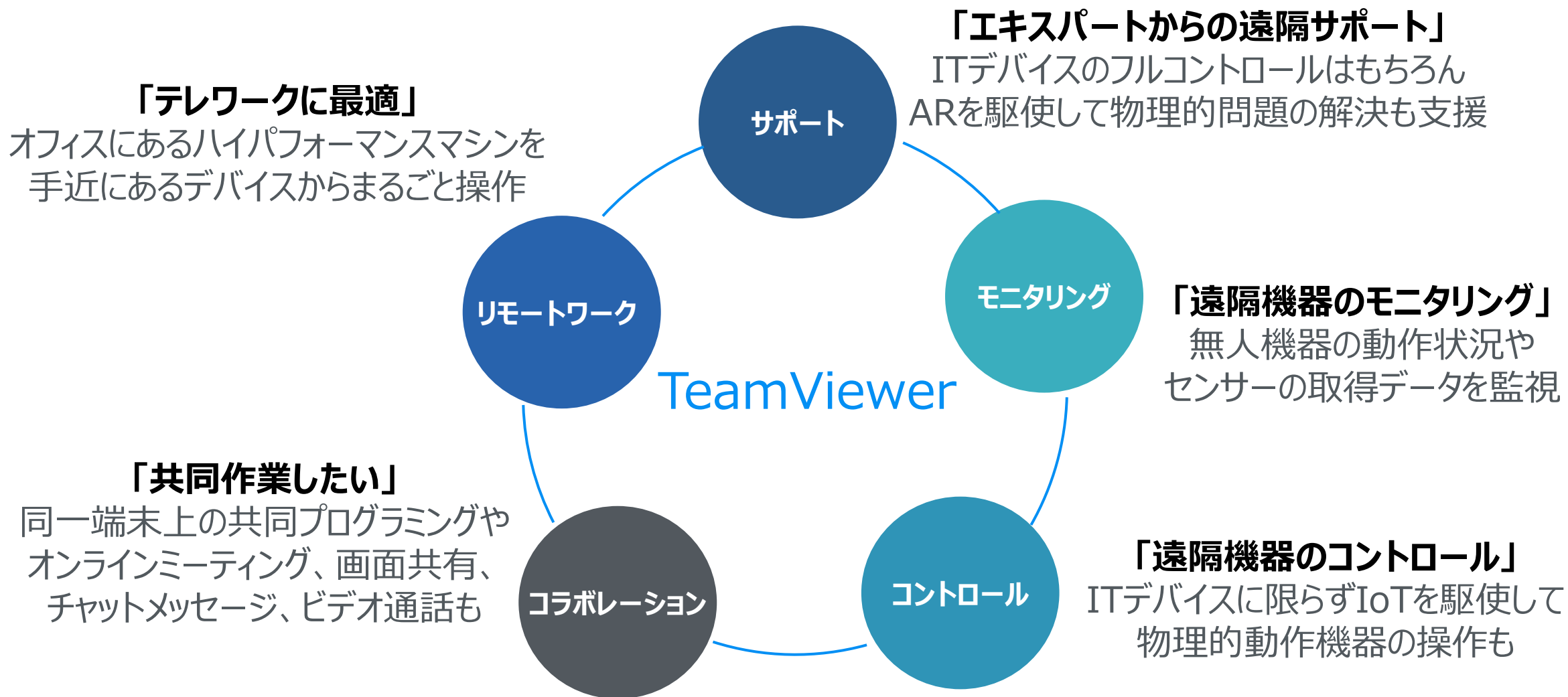
追加オプション	モバイルデバイスサポート	アドオンチャンネル
ライセンス形態と利用期間	メインプロダクトに準拠	メインプロダクトに準拠
必要な数量	所有する同時接続回線数と同数	プレミアム、コーポレートでの不足分
標準単価（税別）	36,000円	72,000円



TeamViewerユースケース



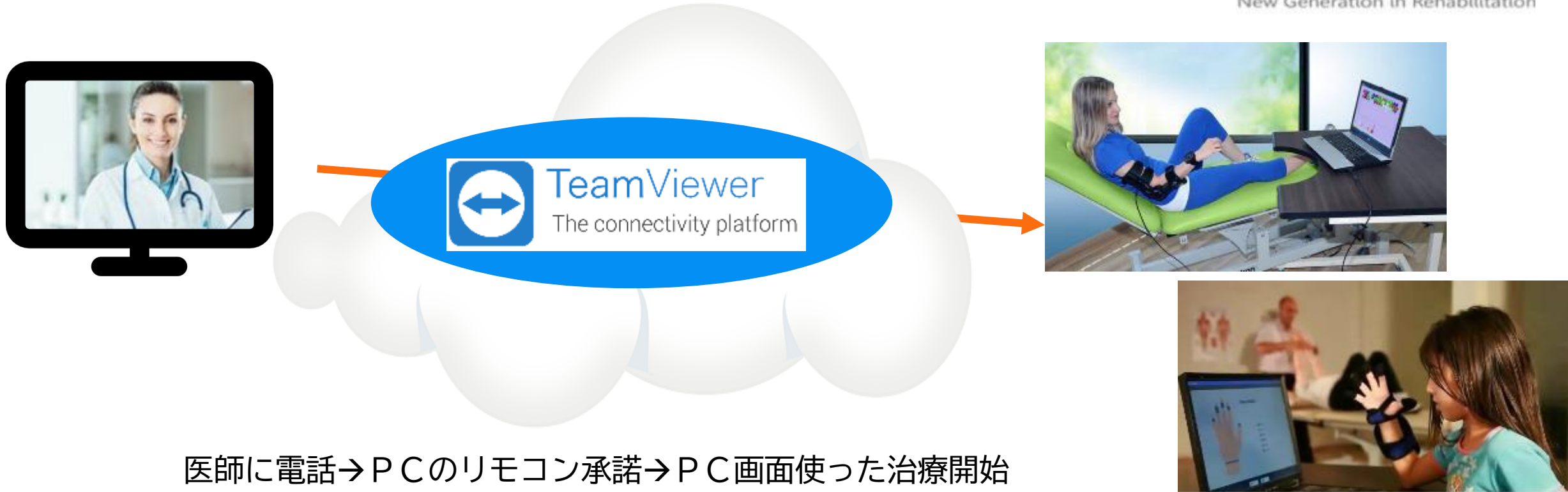
さまざまな利用シーンで活用可能



利用例：リモートリハビリソリューション



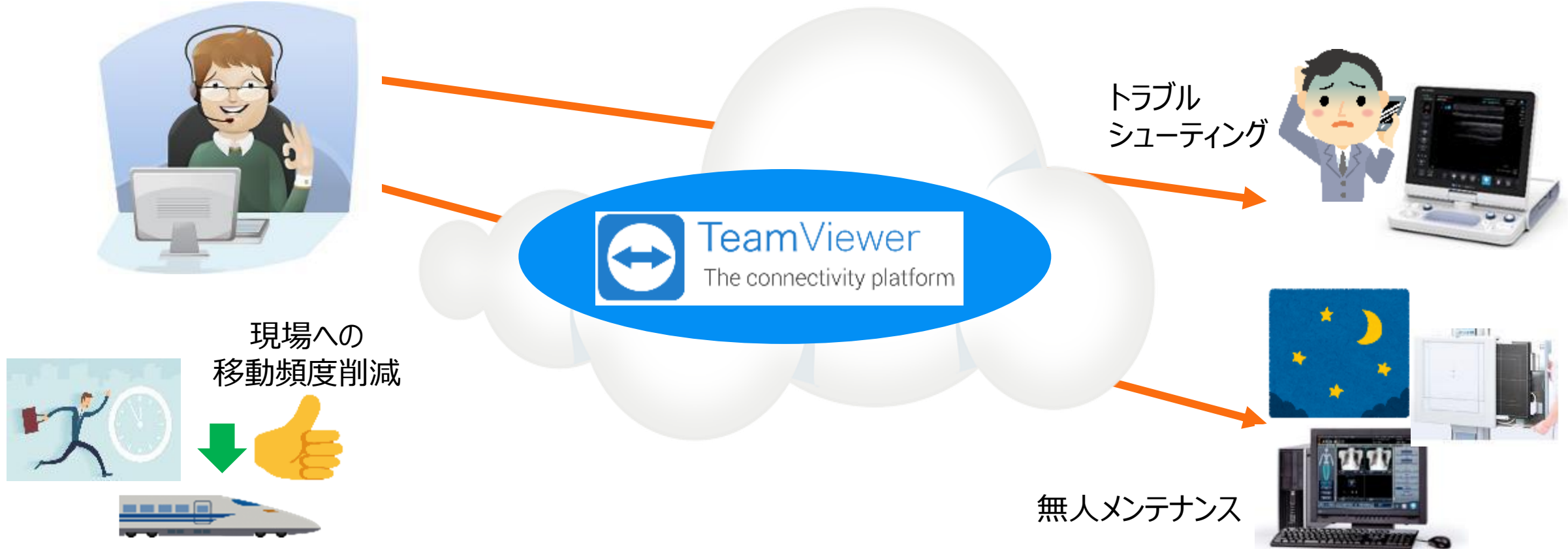
通院なく、リハビリ療法を、データを見ながら医師が遠隔指導。
既存の家庭用PCを、ネットワーク設定の変更等なく簡単に利用可能



利用例：国内医療機器メーカー様での利用例

全国の病院、クリニックで計25,000台以上設置している検査・診断機器（X線、超音波）にインストールして、トラブル時の対応や定期メンテナンスを実施

全国で1か所のサポートセンター



TeamViewerをITサポート（社内外）

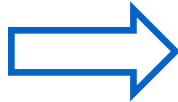
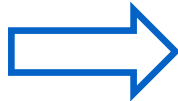
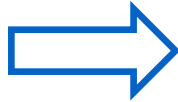


業務上の課題

内容が伝わらず非効率

エンジニアのオンサイトが頻繁

エキスパートの人数が限られている



TeamViewer利用による解決

画面共有や直接操作によりサポートを効率化
時間短縮やサポートレベル向上に寄与

一次切り分けのレベルが向上
リモートサポートでの解決率向上でオンサイト率低下

複数人同時アクセスにより
エキスパートへの画面共有で直接指示可能
教育の質が向上

TeamViewer利用のメリット

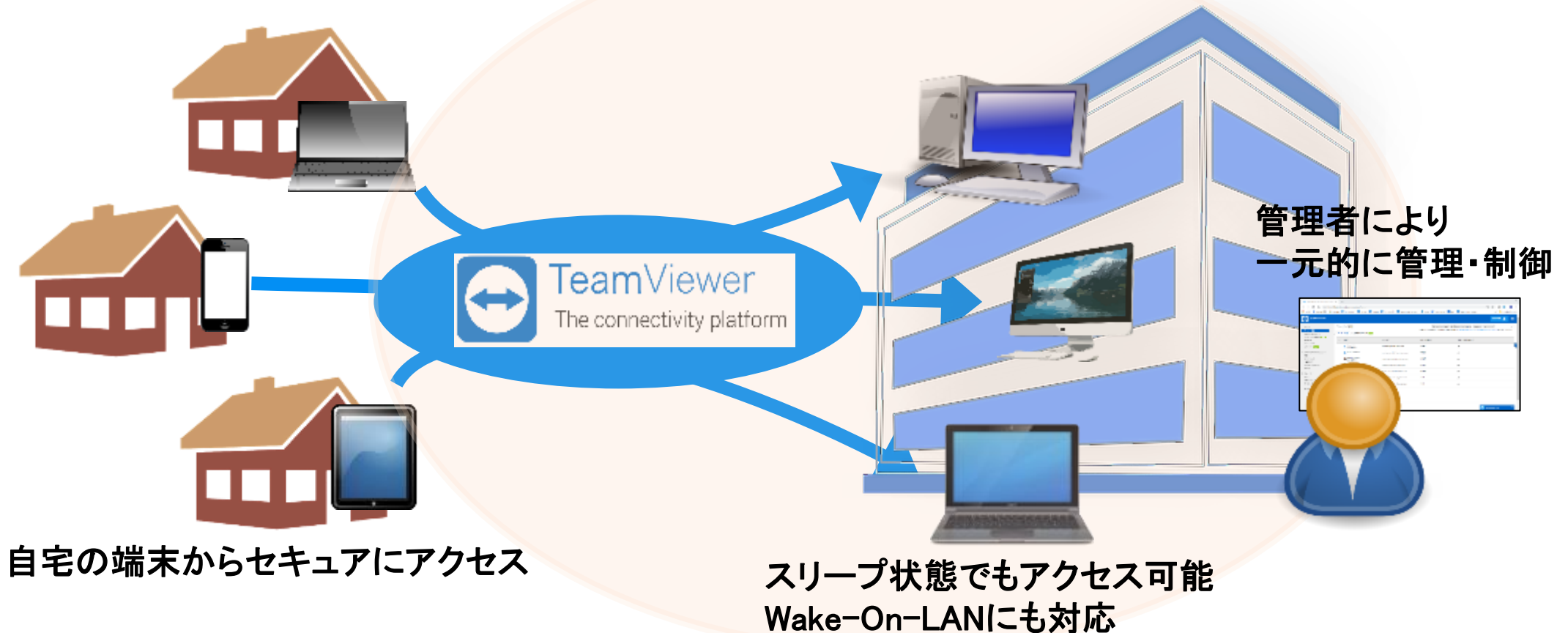
- 最小限のライセンスで最大限の効果が発揮できる
- ワンタイムサポートでも継続サポートでも柔軟に対応可能
- アクセス制御によりユーザーにとって安心なサービスを提供できる



利用例：テレワーク

既存の環境をそのまま、初期投資なしで実現可能。

TOKYO2020に向けて短期間のテレワーク導入に対応。



TeamViewerを活用したテレワークの実現



代表的なテレワーク実施のソリューションとその課題

仮想デスクトップ (VDI)	小規模導入では非常にコスト高 導入までに時間がかかる	⇒
DaaS (Desktop as a Service)	アプリケーション改修が必要 ベンダーロックされる	⇒
RDP ターミナルサービス 仮想アプリケーション	VPN接続 利用者数によるパフォーマンス劣化 アプリ配信サーバに大きく依存	⇒

TeamViewer利用による解決

サーバ・ストレージなど高価なシステムは不要
端末も現在のものをそのまま利用可能

現在の環境にリモートアクセスするだけなので、
アプリケーションの改修は不要

VPN接続不要でセキュアに利用可能
世界最大規模のプラットフォームにより
安定した利用が可能

TeamViewer利用のメリット

- 今の環境をそのまま利用し、簡単に導入可能
- 使いたい時期だけ限定して利用可能
- 規模を問わず低コストで導入可能
- 監視ツールや資産管理などを同時利用可能
- マルチOS、マルチデバイスに対応
- 接続性、安全性に優れ、レポート機能も充実



利用例：デバイス管理ツールの補足機能として

Azure AD、Microsoft Intuneとシームレスに連携統合

導入時の混乱を軽減し、社内ITのサービスレベル向上と効率化を実現

Docs Windows Microsoft Azure Visual Studio Office 検索

Docs / Enterprise Mobility / Security / Intuneすべて Microsoft 製品サインイン

タイトルでフィルタ

一般的な PC 管理タスク

一般的な IT 管理タスク

PC ポリシー

インベントリの表示

PC の削除

PC と USB を関連付ける

リモート アシスタンス

Windows PC を保護するためのポリシー

Intune のクライアント PC のアプリを追加する

ライセンス契約の管理

ポリシー の統合を促します

ソフトウェアのインストールに関するトラブルシューティング

Endpoint Protection の一般的なエラー

Windows PC のリモート アシスタンス要求と提供

2018/01/01

適用対象: クラシック ポータルでの Intune

このトピックの情報は、Intune ソフトウェア クライアントを使用して PC として管理している Windows デスクトップにのみ適用されます。

Intune では別売りの TeamViewer ソフトウェアを使用し、Intune ソフトウェア クライアントを実行するユーザーにリモート アシスタンス ヘルプを与えます。ユーザーが Microsoft Intune Center のヘルプを要求すると、通知が届きます。要求を確認し、アシスタンスを提供できます。この機能は Intune の既存の Windows リモート アシスタンス機能に代わるものです。

開始する前に

リモート アシスタンス要求の独立または応答を開始する前に、次の前提条件が満たされていることを確認します。

- TeamViewer Web サイトにログインするために、TeamViewer アカウントにサインアップしている必要があります。
- 管理する Windows PC を Windows ソフトウェア クライアントで管理する必要があります。



Intune > Microsoft Intune > Devices > Microsoft Connect

Microsoft Intune

検索

Device enrollment

Device compliance

Device configuration

Devices

Mobile apps

Attacks

Conditional access

Site permissions access

Users

Groups

Intune roles

Software updates

検索

Overview

My devices

Admin App services

Education

Device actions

Audit logs

Setup

TeamViewer Connector

Learn more

Help and Support

Contact

Default

Connection status

Requires Setup

Last connection

The TeamViewer service allows users of Intune-managed Android or Windows devices to get remote assistance from their IT administrator. Extra TeamViewer controls for Intune are required to get the most out of this service. If you don't yet have a TeamViewer account you will need to create one.

Log in to TeamViewer to continue



TeamViewer の活用で業務改革を果たしたお客様

様々な分野の企業で生産性の向上が実現

大学/データ処理

名城大学

B2Cプロバイダ/顧客サポート

@nifty

B2Bシステム/顧客サポート

SATO

公共インフラ/無人システム

MPW

B2Bソフトウェア/顧客サポート

TeamViewer

小売店/POS管理

LUSH
FRESH HANDMADE COSMETICS

ITソリューション/社内サポート

AVAYA

病院/院内サポート

Cruz Roja

銀行/顧客サポート

JYSKE BANK



エンタープライズ向け製品 TeamViewer Tensor



TeamViewerの幅広いラインナップ



エンタープライズ

シングルサインオン、
マスデプロイメント、
監査用ログデータ等
大規模ユーザーが
求める機能を強化した
パッケージ



統合ITサービス管理

アセット管理とサポート
機能をシームレスに
統合できる
TeamViewerの
アドオン



AR（拡張現実）

ユーザーに求められてき
た物理世界での
リモートサポートに
踏み出した
新たなソリューション



IoT

TeamViewerの誇る
セキュアかつ低遅延のリ
モートコントロール
技術を
IoTに応用した
ソリューション



TeamViewer Tensor(エンタープライズ) によるアクセスレポート



TeamViewer Tensorとは？

エンタープライズIT管理用のライセンススイート
TeamViewerエンタープライズとして提供

Tensorでのみ提供される詳細なアクセスレポート

誰が何を、いつ、どのぐらいの時間
行っているかに対する
完全な可監査性と可視性を確保

情報セキュリティ監査対応に有効

時間	ユーザー	操作	クライアントタイプ	セッションID
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	android	55111282-4171-4242-8888-424242424242
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	ios	488112782-4271-4251-8888-522784848484
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	ios	7878524-7745-1254-8171-274512345678
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	ios	7878524-7745-1254-8171-274512345678
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	ios	4571-8888-3212-45714568-3333-45684567
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	ios	4571-8888-3212-45714568-3333-45684567
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	ios	522784848484-1234-5678-7890-1234567890
2018/05/11 14:07:00	Marguillo	セッションを開始しました	ios	522784848484-1234-5678-7890-1234567890

セッションID	クライアントタイプ
55111282-4171-4242-8888-424242424242	android
488112782-4271-4251-8888-522784848484	ios
7878524-7745-1254-8171-274512345678	ios
4571-8888-3212-45714568-3333-45684567	ios
522784848484-1234-5678-7890-1234567890	ios



ご参考) Tensor監査対象機能一覧

English	日本語
Trigger switching of sides during a remote session	コントロールサイドの変更
The user joins a session	全ユーザーのセッションへの接続
Stop screen recording	画面録画の停止
Start screen recording	画面録画の開始
Start a file transfer	ファイル転送の開始
Share a group	ユーザーグループのシェア
Pause screen recording	画面録画の一時停止
Join a company	会社組織への参加
Initiate a remote session	リモートセッションの開始
Editing user properties	ユーザープロパティの変更
Editing user permissions	ユーザーの許可権限の変更
Editing own user properties	自身のプロパティの変更
Editing a custom host module	カスタムホストモジュールの変更
Edit script token properties	スクリプトトークンのプロパティ変更
Edit existing script token permissions	既存スクリプトトークンの許可変更
Creating a user in the Management Console	管理コンソールのユーザー作成
Edit a group	ユーザーグループの変更
Deleting a user	ユーザーの削除
Delete a script token	スクリプトトークンの削除
Delete a group	ユーザーグループの削除
Delete a custom host module	カスタムホストモジュールの削除
Creating a new custom host module	カスタムホストモジュールの作成
Create a new script token	新規スクリプトトークンの作成
Create a new group	ユーザーグループの作成
Continue screen recording	画面録画の継続
Closed a remote session	リモートセッションの終了
Activating/deactivating TFA of own account	自身のアカウントの二要素認証の有効化・無効化
Activate/deactivate remote input during a remote session	セッション時のリモート入力の有効化・無効化
Activate/deactivate remote input during a remote session	セッション時のリモート入力の有効化・無効化
A participant leaves a remote session	他の参加者のリモートセッションからの退席



ご参考) Tensor監査レポートサンプル



Date	Time	User	Change	Event type	Details
2018/3/13	10:48:00	John Doe (123 456 789)	RC session started	RC session	RC session-ID: 12343457683465 John Doe has the following permissions for outgoing connections: Connect and view my screen = value Control this computer = value Transfer files = value Establish a VPN connection to this computer = value Lock the local keyboard and mouse = value Control the local Teamviewer = value File transfer using the file box = value Print on remote printer = value Change sides allowed = value
2018/3/13	10:48:00	John Doe (123 456 789)	RC session stopped	RC session	RC session-ID: 12343457683465 Presenter: John Doe Participant: Jane Smith
2018/3/13	10:48:00	John Doe (123 456 789)	RC session joined	RC session	RC session-ID: 12343457683465 John Doe has the following permissions for incoming connections: Connect and view my screen = value Control this computer = value Transfer files = value Establish a VPN connection to this computer = value Lock the local keyboard and mouse = value Control the local Teamviewer = value File transfer using the file box = value Print on remote printer = value Change sides allowed = value



デバイス統合管理機能 TeamViewer リモートマネジメント



TeamViewer Remote Management

TeamViewerによる統合IT管理ツール



モニタリング

- ▶ デバイスとネットワークを監視する
- ▶ リモートタスクマネージャ
- ▶ 自動デバイス状態検出



エンドポイントプロテクション

- ▶ ウイルス、トロイの木馬、ランサムウェアなどに対する保護
- ▶ VB100 認証の保護機能
- ▶ 定義ファイル自動更新



IT資産管理

- ▶ ハードとソフトウェアの状態を追跡する
- ▶ システムの詳細を把握する
- ▶ 総合資産レポート



バックアップ

- ▶ リモートによる実行と復元
- ▶ クラウドストレージ - いつでもどこでも利用可能
- ▶ 最高のセキュリティ基準に準拠

障害の予知検知

安全で安定した
ITを実現

最先端のアンチウイルス
ソリューション

マルチOS対応
マルチデバイス対応

ビジネス規模に合わせた
ソリューション

リモートによる
問題修正機能



TeamViewer Remote Management



デバイスを効率的に統合管理できるITマネージメント機能

モニタリング・IT資産管理機能

- デバイスの様々な情報やステータスを常時監視
- 特定のしきい値に対する通知を設定により、障害予防を実現
- ポリシー定義により多くのデバイスを簡単に設定
- Windows・MacOS・Linuxを単一のパネルで管理

エンドポイントプロテクション機能

- デバイスのセキュリティ対策の状況を一括管理
- スキャンのスケジュールや対象をポリシー定義
- リモートでスキャンの実行可能

バックアップ機能

- Windowsデバイスのデータをクラウドにバックアップ
- バックアップ開始時間や帯域を制御可能
- 対象を種類、ディレクトリ、ファイル名で選択

監視エンドポイント単位のライセンス
年間サブスクリプションライセンス
新規は最小5ライセンスから
1ライセンス単位で追加可能
モニタリング&資産管理で購入可能

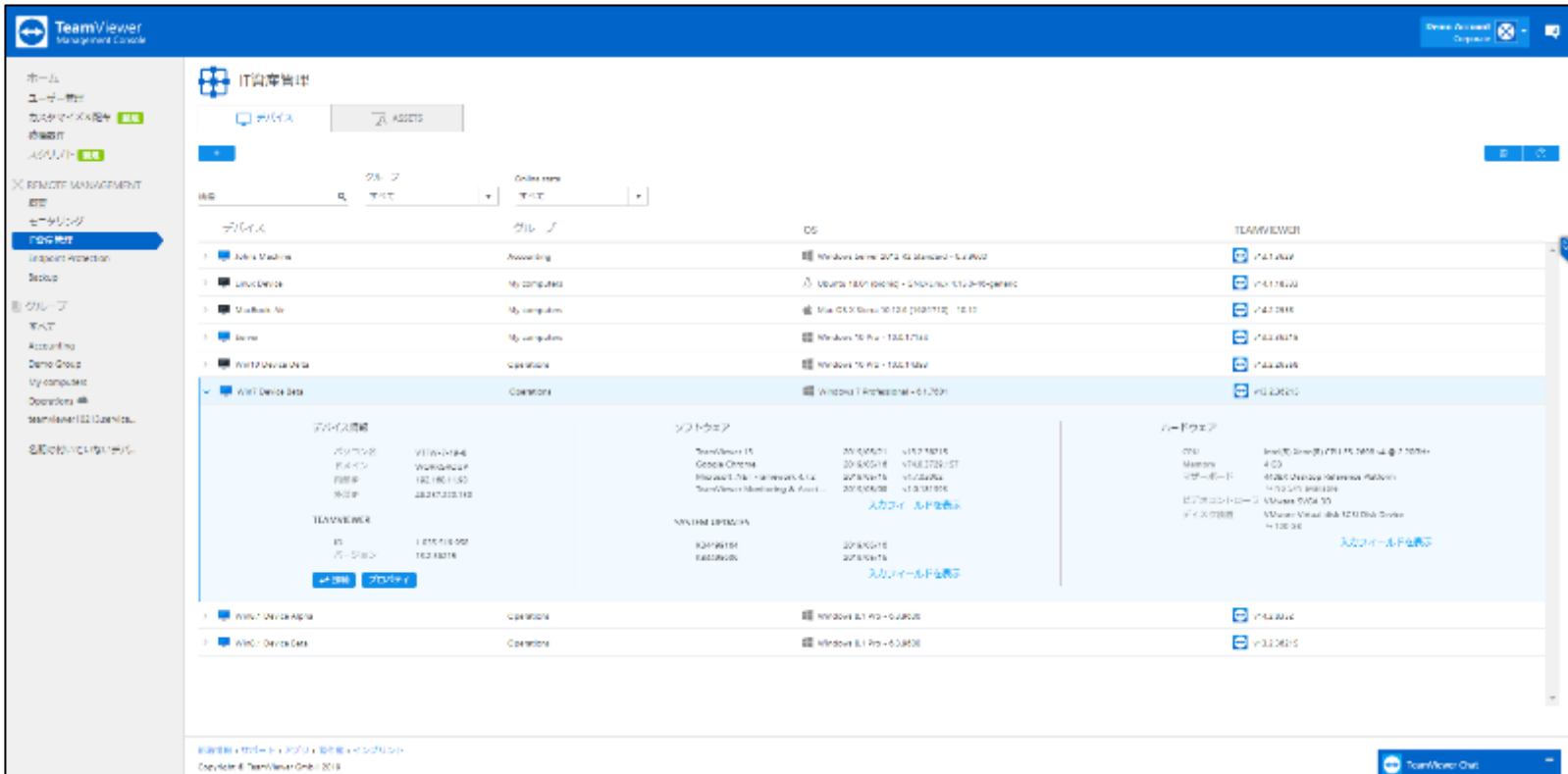
バックアップ容量単位のライセンス
年間サブスクリプションライセンス
最小50GBから
50GB単体で導入・追加可能



資産管理画面確認

取得情報（Windows）

- デバイス情報
（PC名、ドメイン、内部IP、外部IP）
- TeamViewer（ID、バージョン）
- ソフトウェア
（最終利用日時、バージョン）
- システムアップデート
（更新ファイル名、日時）
- ハードウェア情報
（CPU、メモリ、マザーボード、
ビデオコントローラ、記録装置）



The screenshot shows the TeamViewer Management Console interface. The main content area is titled 'IT資産管理' (IT Asset Management) and displays a list of devices under the 'ASSETS' tab. The list has columns for 'デバイス' (Device), 'グループ' (Group), 'OS', and 'TEAMVIEWER'. Below the list, there are detailed sections for a selected device, including 'デバイス情報' (Device Information), 'ソフトウェア' (Software), and 'ハードウェア' (Hardware).

デバイス	グループ	OS	TEAMVIEWER
John's Machine	Personal	Windows 10 Pro - 64-bit	15.1.10.100
Linux Device	My computers	Ubuntu 18.04 LTS - 64-bit	15.1.10.100
MacBook Air	My computers	Mac OS X - 64-bit	15.1.10.100
Server	My computers	Windows Server 2016 - 64-bit	15.1.10.100
World Wide Web	My computers	Windows 10 Pro - 64-bit	15.1.10.100
World Wide Web	My computers	Windows 10 Pro - 64-bit	15.1.10.100

デバイス情報

項目	値
デバイス名	John's Machine
ドメイン	John's Machine
内部IP	192.168.1.100
外部IP	203.113.100.100

ソフトウェア

ソフトウェア名	バージョン	最終利用日時
TeamViewer 15	15.1.10.100	2018/10/10
Google Chrome	66.0.3359.181	2018/10/10
Microsoft Edge	44.17132.1.0	2018/10/10
TeamViewer Meeting & Chat	15.1.10.100	2018/10/10

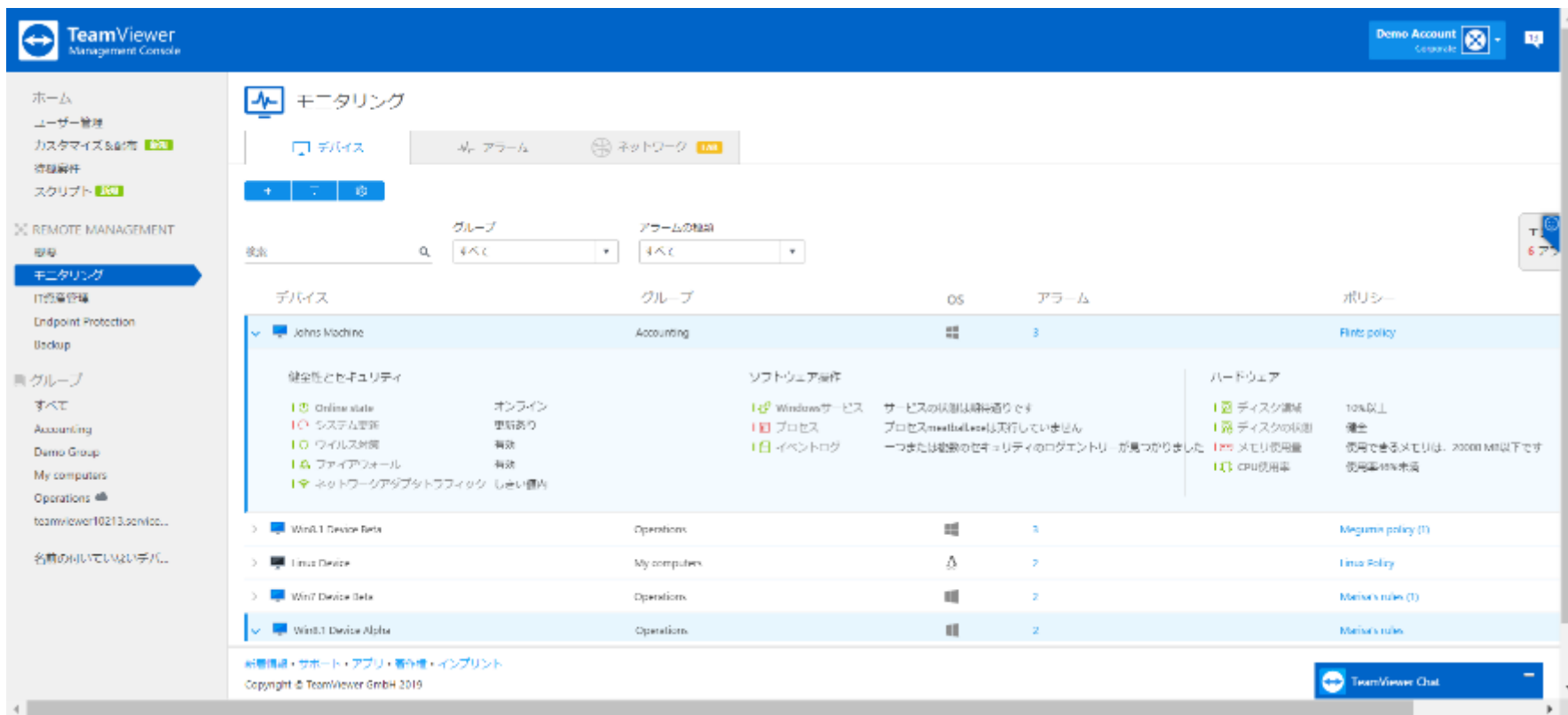
ハードウェア

項目	値
CPU	Intel(R) Core(TM) i7-7500U CPU @ 2.70GHz
メモリ	8 GB
マザーボード	ASUS Laptop N560UR
ビデオコントローラ	NVIDIA GeForce 940MX
記録装置	Western Digital WD Blue 1TB

Linux、MacOSにも対応。
コンポーネント毎に分類やCSVへのエクスポート可能



モニタリング確認画面



デバイス	グループ	OS	アラーム	ポリシー
Johns Machine	Accounting	Windows	3	First policy
健康性とセキュリティ				
Online state	オンライン			
システム更新	更新あり			
ウイルス対策	有効			
ファイアウォール	有効			
ネットワークアダプタトラフィック	しきい値内			
ソフトウェア操作				
Windowsサービス	サービスの状態は正常です			
プロセス	プロセスmsiexecは実行されています			
イベントログ	一つまたは複数のセキュリティのログエントリが見つかりました			
ハードウェア				
ディスク領域	10%以上			
ディスクの状態	健全			
メモリ使用量	使用できるメモリは、20000 MB以下です			
CPU使用率	使用率95%未満			
Win8.1 Device Beta	Operations	Windows	1	Megame policy (1)
Linux Device	My computers	Linux	2	Linux Policy
Win7 Device Beta	Operations	Windows	2	Melissa's rules (1)
Win8.1 Device Alpha	Operations	Windows	2	Melissa's rules

監視項目

システム

- ・オンライン状態
- ・システム更新
- ・ウイルス対策
- ・ネットワークトラフィック状況

ソフトウェア（Windows）

- ・Windowsサービス
- ・プロセス
- ・イベントログ

ハードウェア

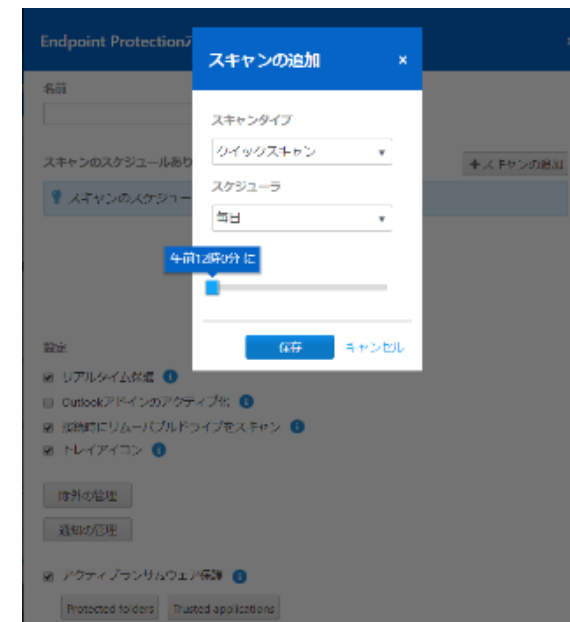
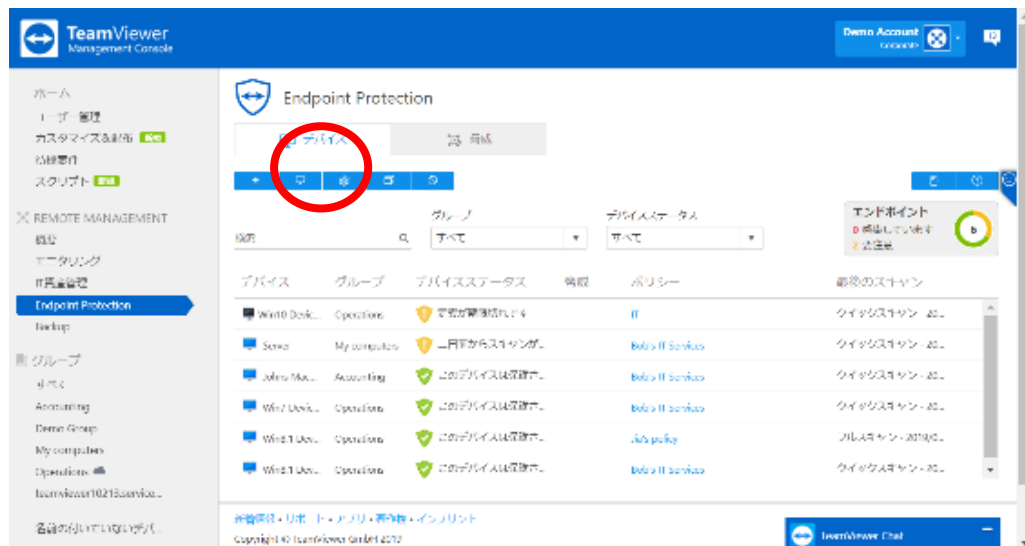
- ・ディスク領域・状態
- ・メモリ使用量
- ・CPU使用率

Windows、Linux、MacOS端末のハードウェア及びOSの状態を監視
ポリシーにより設定された状態となった場合にアラート通知させることが可能
障害検知のほか、しきい値設定による障害発生予防対策が可能



エンドポイントプロテクション管理画面

Windows（2019年10月以降iOSも対象）端末のセキュリティ保持の状態、最終スキャン日時、対策ソフト更新ファイルアップデートの状態を管理



リモート操作により更新ファイルアップデートやスキャン実行が可能

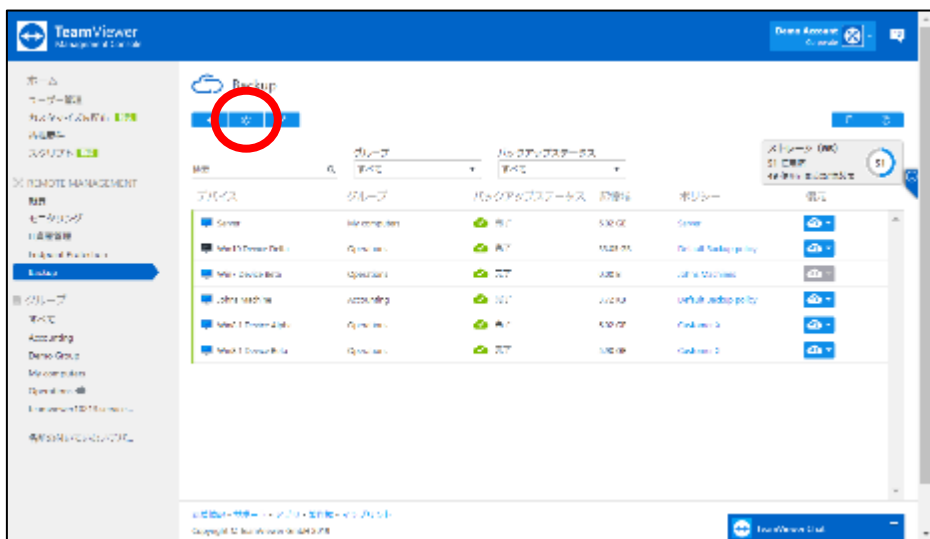
ポリシー設定によりスキャン対象の設定・除外、定期スキャンのスケジューリングが可能



雑誌『Virus Bulletin』がその信頼性を認めたことを示すVB100認定を受賞
「WildList Organization」が発表する「In the Wild」にリストされる悪意のあるソフトウェアの検出率が100%

バックアップ管理設定

対象Windows端末のユーザーデータを
クラウド上にバックアップ
任意の端末にいつでもリストア可能



設定されたポリシーを割り当てることにより、
デバイス単位、グループ一括の制御が可能



バックアップスケジュール
バックアップ帯域制限
の設定可能



ディレクトリ名、ファイル名
指定でのバックアップ
拡張子ベースでの種類を
選んで対象決定可能
対象除外も設定可能

AR活用のモバイル向け機能 TeamViewer Pilot



TeamViewer Pilot（パイロット）の紹介

TeamViewerパイロットはこんなサービス



一般的な
モバイル端末を使用



TeamViewer
The connectivity platform

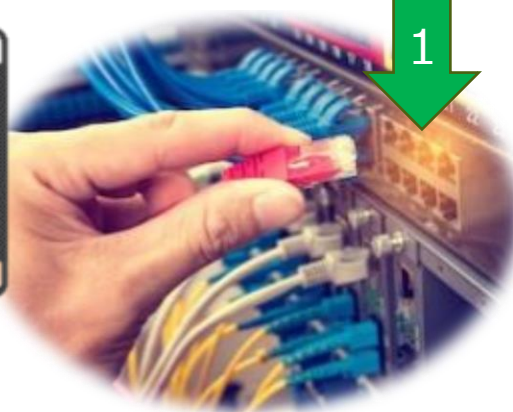
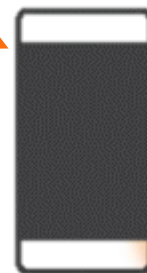
即時の
ビデオストリーミング

空間固定できる
CGを入力

タッチでCGを
フリーハンド入力



TeamViewer
Pilot



TeamViewerパイロットの特長

エキスパートが遠隔のユーザーや技術者を効率的に支援する3Dコミュニケーションツール



リモートカメラ共有とリアルタイムビデオストリーミング

現場にいる従業員やクライアントのカメラの映像を共有できるようにします。カメラを自分の目のように使って問題を確認し、現場の人がそれを解決する手助けをします。



HD VoIP

画面の向こう側にいるサービス技術者またはクライアントの手元に、問題解決のための詳細な指示を提供します。

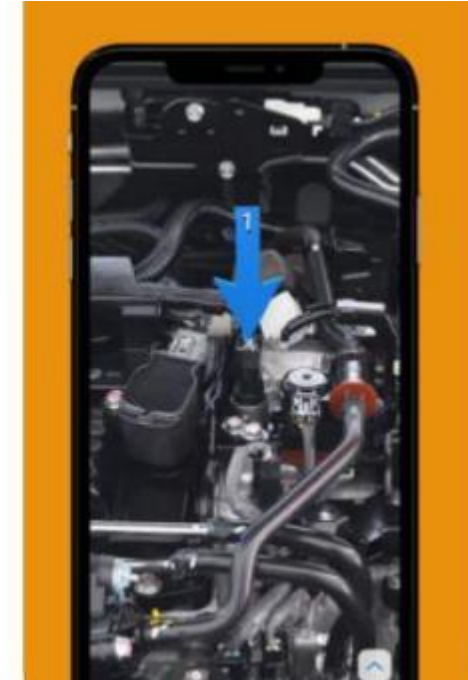


3D マーカー

実際の対象物に対して画面上でハイライト表示することで、現場の従業員または顧客の問題解決を手助けします。



ルータの故障時
現場CEを遠隔から
専任エンジニアがサポート



エンジンの故障時
現場のドライバーを遠隔から
専任エンジニアがサポート



TeamViewerパイロットのご利用イメージ

1. 現場で問題発生



2. サポートセンターに連絡しつつ、TeamViewerパイロットアプリを立ち上げる。



3. TeamViewerパイロットに接続をもらい、現況を見せる



4. センターから3次元マーカで操作指示



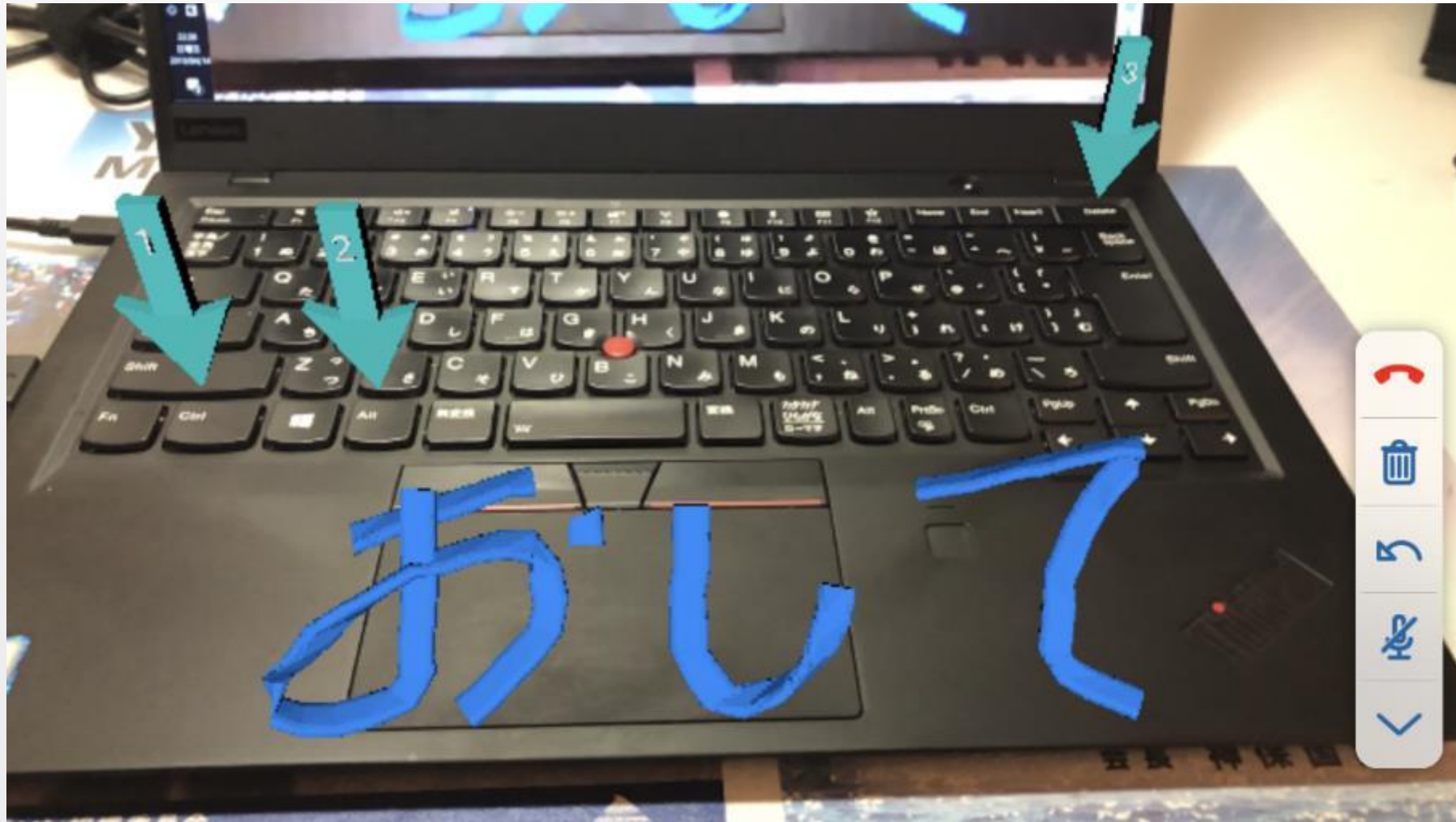
5. 現場で指示通りに操作



6. 問題解決



TeamViewerパイロット デモ



TeamViewer最新のライセンス価格表



記載金額は全て税別です。

	無償版	ビジネス	プレミアム	コーポレート	エンタープライズ	リモートマネジメント			パイロット
						モニタリング 資産管理	エンドポイントプ ロテクション	バックアップ	
ライセンス形態	無償版	サブスクリプション	サブスクリプション	サブスクリプション	サブスクリプション	サブスクリプション	サブスクリプション	サブスクリプション	サブスクリプション
利用期間	一時利用	年間	年間	年間	年間				
ライセンス単位	個人利用のみ	1ユーザーのみ	同時接続数	同時接続数	利用ユーザー数	管理端末	管理端末	バックアップ容量	利用ユーザー数
最小購入数		1	1	1	10ユーザー	5	5	50GB	1
標準価格 (税別)	0円	60,000円	108,000円	228,000円	個別見積り	1,920円* 1デバイスあたり	1,920円* 1デバイスあたり	10,650円 50GB単位	54,000円
追加オプション・アップグレード									
モバイルサポート		36,000円	36,000円	36,000円	含まれる				
同時接続数			72,000円	72,000円	無制限				
追加購入					個別見積り	1,920円 1デバイスあたり	1,920円 1デバイスあたり	10,650円 50GB単位	54,000円
アップグレード			現在利用との 差額分	現在利用との 差額分	個別見積り				

*購入対象のデバイス数に応じて段階的な価格設定あり



Thank You !

